

★ 満一歳おめでとう ★



黒田 杏ちゃん 6月10日生(女/甘木) 父=亮・母=恵美
尾畑 百夏ちゃん 6月12日生(女/堀) 父=圭一・母=雅美
佐々木 羅生斗ちゃん 6月26日生(男/三奈木) 父=弘倫・母=くるみ
林田 花澄ちゃん 6月5日生(女/馬田) 父=和也・母=涼子
篠原 瑞貴ちゃん 6月20日生(男/三奈木) 父=将也・母=はるな
田子森 日向ちゃん 6月11日生(男/屋永) 父=優樹・母=舞



養父 悠輝ちゃん 6月9日生(男/杷木久喜宮) 父=政治・母=恵子
養父 穂花ちゃん 6月9日生(女/杷木久喜宮) 父=政治・母=恵子
安部 愛莉ちゃん 6月24日生(女/山田) 父=正樹・母=香織
中村 楓ちゃん 6月8日生(女/一木) 父=圭一・母=千恵美
井手口 花凜ちゃん 6月12日生(女/甘木) 父=学・母=梨沙

デジタルカメラ・スマートフォンで撮った写真はプリント不要です。メモリーカード、またはそのまま持参してください。

7月1日号「満一歳おめでとう」コーナーの申し込みは6月8日(水)までに市人事秘書課広報統計係(市役所本庁3階)へ。

このページは、市民の情報コーナーです。みなさんの作品や、あかちゃんの写真を募集しています。
また、広報あさくらへの意見やまちの話題など、いろいろな情報をお待ちしています。

【人事秘書課広報統計係】

けんこう! Cooking

県栄養士会・福祉栄養士協議会 管理栄養士



材料…【2人分】いわし、弱火で煮込む
 (中) 4尾、梅干し2個、水1カップ、酒50cc、生姜1かけ、【A】砂糖大さじ1、しょうゆ大さじ3、みりん大さじ3
一口メモ…梅干しと煮ると生臭さが消え、おいしくできます

作り方…①いわしの頭と内臓を取り除き、きれいに洗う
 ②鍋に水と酒を沸騰させ、沸騰したらAを入れ煮たさせる
 ③煮立ったらいわし、梅干し、生姜を入れて落とし蓋を



1人分 183kcal

新ブランドお菓子を 開発しました

市では、朝倉市の新ブランドお菓子を、甘木の菓秀桜と宮野のル・パティシエ・ムタと開発しました。

菓秀桜では、甘いも「紅はるか」を使ったブリュレ、大福などを、ル・パティシエ・ムタでは、福岡県のブランドいちじく「とよみつひめ」を使ったナッツケーキ、パウンドケーキなど、朝倉生まれの新スイーツができました。

これらの商品は、2店舗のほか、三連水車の里あさくらでも販売しています。

問 市商工観光課 ☎52-1428



問 久喜宮地域コミュニティ協議会 ☎62-0018

久喜宮地域コミュニティ協議会が、まち歩きマップ「まち探検くぐみや散歩」を作成しました。マップは、久喜宮小学校5・6年生が、久喜宮地域で活躍した人物や名所旧跡にちなんだ問題を考えたウォークラリー方式になっていて、22カ所のポイントを、問題を解きながら楽しく巡ることが出来ます。マップは、久喜宮地域コミュニティ協議会、道の駅原鶴ファームステーションバサロで配布しています。



久喜宮を探検してみよう!



寺内ダムと市内のお店が、ダムPRと地域振興のために考えた寺内ダムをイメージしたメニューが市内のお店で味わえます。

寺内ダムを 食べつくそう!

寺内ダムと市内のお店が、ダムPRと地域振興のために考えた寺内ダムをイメージしたメニューが市内のお店で味わえます。

ひとつは、ロックフィルダムをかたどったケーキ生地の小豆のクリームを巻き込んだ「寺内ダムロールケーキ」。和食レストラン秋月小町(秋月)で提供されていて、季節により味が変わります。

もうひとつは、寺内ダムをさまざまな食材で再現した、たかき清流館(佐田)の「ダムカレー」。味だけでなく、目でも楽しむことができます。10月20日までの期間限定で提供されています(前日までに要予約)。



問 水資源機構 朝倉総合事業所 寺内ダム管理所 ☎22-6713

広報文芸

【広報文芸応募方法】ハガキまたは封書に三句以内と住所・氏名・電話番号を記載し6月8日(水)【必着】までに直接選考者に応募。

俳句 (井上醇女選)

芳しき芽吹きの木々よ湖の蒼
美奈宜の杜 重松 眞
阿蘇の地震青麦哀し大地割れ
堤 吉田 百合子
合格を待つ間茶の味せぬままに
中島田 佐藤 喜恵子
春光にステンドグラス映ゆる窓
小田 鳥巢 明美
連休の客待たずして散る牡丹
牛鶴 長野 京子

川柳 (平井良子選)

今月の題「音」
釣り人と瀬音風情に立ち止り
千手 山崎 弘子
ピーポーが近づく気配外覗く
美奈宜の杜 沼田いづみ
新築の槌音嬉し三世代
入地 榊 和夫
被災地のテントに無情雨の音
三奈木 青柳 靖代
子を寝かせ床をはなれるのび足
小限 西村シゲ子

短歌 (古賀雅選)

過疎進む古里なれど水清
く早瀬に垂れて藤の花咲く
中原 安陪 良一
寺内のダム湖の水面煌めきて
間を置いて啼くうぐひすの声
一木 井上 成子
熊本城崩るるほどの大地
震わが朝倉も柱がきしる
甘木 吉澤 孝夫

【広報文芸応募するときの注意】
広報文芸への応募は、俳句・川柳・短歌のいずれかひとつでお願いします。

川柳次の題は「救」 【広報文芸応募先】俳句は井上醇女さん(〒838-0064 朝倉市頓田14-2) 川柳は平井良子さん(〒838-0068 朝倉市甘木1074-2)、短歌は古賀雅さん(〒839-1301 うきは市吉井町桜井359)へ。 ※応募作品は、未発表・ご自身の作品に限ります。